

〈ビデオ鑑賞〉

ビデオを鑑賞されて、何でも結構ですからご意見を聞かせてください

- ・ 人は苦労しないと他人の気持ちも分からないし、思いやりもない人間になるように思う。
- ・ 過保護にするだけが良いのではなく、ライオンが我が子を崖から落とすように、時には親にも覚悟が必要なのだと改めて思いました。
- ・ 最後に「鍋蓋が売れた時の気持ち、その感動、周りの人の有難さを一生忘れないように」と買ってくれた人、家に戻って母親に言われた時の少年の心の中に広がったもの、それを毎日小さな事からでも子どもと共に感じられたらと思いました。
- ・ つい口を出しがちなので黙って見守ることも大事だと感じました。
- ・ 時には子どもを突き放すこと、所謂「飴とムチ」の大切さを感じた。
- ・ 子どもには厳しく、しかし愛情を持って接することの大切さを実感しました。いろいろの気持ちでの親・祖母・他人等との心のふれ合い、言葉・優しさのつながり。自分だけの気持ちだけではなく人の気持ちも分かってくれる様にといい気持ちで鑑賞しました。
- ・ 遠くから子どもを見守っていくことは大切だと思う。子どもに自分で考え、自分の力でやらせていくことはとても大切なことであると思う。
- ・ 日頃の生活の中ですべて活かしていこうとすると無理がありますが、子どもへの接し方など参考になる所がありました。子どもと一緒に見て子どもの意見も聞きたいと思いました。この様なビデオを見る機会が無いので良かったです。鑑賞して「この思いを」と思うのですが、なかなか続きません。
- ・ 親離れ・子離れをする機会が日常生活の中で無いので残念ですが、100km 徒歩の旅は少しでも親離れ・子離れの手助けになると思いました。私は我が子に「辛い思いをさせたくない」という気持ちが強いのですが、遠くからでも見守るだけ(というのは親が辛い)というビデオの中での母親の強さが羨ましかったです。
- ・ なかなかビデオのように子どもを突き放して厳しく接するのは難しいですが、そういう気持ちを持つようにするだけでも少しは違うのかなと思いました。現在の社会ではとても出来ることではないとも思いました。
- ・ 親子共「忍耐」が大事だと思いました。
- ・ 人に頭を下げる大切さや、人の意見が聞けるような子どもになって欲しい。
- ・ ビデオの中で、「自分が苦しくなるから子どもの苦しいところを見たくないで子どもに苦しいことをさせないようにするのはダメ。我慢して子どもが成長するのを見守りなさい」という嫁姑の会話がありましたが、今回の徒歩の旅と同じなのかなと思ってます。「可愛い子には旅をさせよ」という言葉があり、子どもだけではなく親が勉強しないとイケない、現代に欠けているものを見つけたような思いがしました。
- ・ 親がしっかりしないと子どもを一人前の大人にするのは難しいと考えさせられました。
- ・ 子どもの成長と共に親も成長するのだなと感じました。
- ・ 当たり前のことの様ですが、改めて基礎になることを考えさせられました。忙しい毎日の繰り返しですが感謝の心を持って過ごそうとも思いました。
- ・ 5年生最後の文集の中に夢を書く欄がありその中に「楽しんで儲かる社長さん」と書いていました。それ

を見て自分が一番反省をしないといけないと思いました。これから色々な体験をしていく中で夢が変わっていくことを願っています。人によってもたらせるものではなく、自分で気づいて行動することが一番大切なんだと思いました。

- ・ 厳しさを持って接するのが本当の優しさであるということが理解できました。諦めてはいけない！何でも努力すれば出来るんだ！ということを強く感じました。
- ・ 人に頼らず自分の力で苦しみを乗り越えた時、自分を強く大きく成長させる。我が子にも色々な体験をさせ自分自身で大切なものを見つけて欲しい。
- ・ 人間が成長するにはやはり人との関わりや思いやりが大切なんだと思いました。
- ・ 「今日子ども達に足りないもの」よりも「今日の親に足りないもの」を学ばせていただきました。
- ・ 子どもを手放す、送り出せる親になりたいと思いました。
- ・ 昔はあのように子育てをしていたのだと思いながら見ました。今の時代、子育ても大変難しいものになっており私もついつい子どもに甘くなってしまいます。母親としての葛藤もなく親も時々現実から逃げてしまった子育てをしています。昔のように子ども達がスムーズに成長できる時代ではないなと我が子を見ながら感じています。子どもも強くなり、親自身ももっともっと強くならなければいけないと改めて感じました。
- ・ 何ヶ月とう長い期間子どもを見守って来た主人公の両親はとても勇気があることで、子どもの成長よりも親が素晴らしいと思いました。
- ・ 子どもの自立、そして親の子離れの形。いろいろある事を感じました。自分に置き換えビデオの母親を100%としたらまだまだ50%にも達成していません。これからも子どもと一緒にしなければ。
- ・ いつの時代でも子どもに対する親の思いは同じだと思います。上手に子離れ出来るキッカケとして100km 徒歩の旅に参加させます。
- ・ 今まで自分が生きてきた人生、これからの人生。私自身もそうですが、子どもの人生のこれから先のことを深く考えることが出来ました。
- ・ 子どもに厳しく親も成長するにはなかなか難しいかもしれませんが、今回の徒歩の旅で親子共に成長でき何かをつかめるのではないかと考えています。
- ・ 努力すること、我慢することの大切さが良く分かるビデオでした。子どもと一緒に見たかったです。
- ・ 「時代を超えても子を想う親の心が変わりはない」と思った反面、やはり「時代が違いすぎる」という概念が頭から離れず、その教訓を現実反映させるのに少し戸惑います。
- ・ 親の在り方を考えさせられた。
- ・ 今の時代忘れていたものを語っているビデオだと思いました。ビデオのような人の愛情を身をもって体験できれば素晴らしいと思います。
- ・ 今、自分なりに子育てをしていていろいろと不安がありますが、悩み、苦しみを味わい親として成長していくのだと感じました。
- ・ 3ヶ月の間、毎日同じ事の繰り返しで...今の子ども達は「嫌だ」と思ったらすぐに投げ出してしまうけれども、ビデオの少年は来る日も来る日も時には悪知恵を働かせながらも鍋蓋を売り続け、最後には真実を見つけられたことがこれからの人生の宝になったと思います。
- ・ この100km 徒歩の旅が子どもとか親とか大人とかを超えた「人」であるという、とても大切なことに気づくものになることを願います。

《セミナー（交流分析）》

セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。

- ・ とても有意義な時間でした。
- ・ 自分を分析する機会が無いので良かったです。良い面はそのまま不足の分は補うようにしていけたらと思います。
- ・ 毎日の子育て、特に夏休みに入るこの時期に、毎日の子どもとに接し方を考え直す良い機会になりました。時が状態分析で自分を再認識し子どもと共に成長したいです。
- ・ エゴグラムの結果は当たっている部分が多くあり、低い数値の部分を少しでも高い数値に上げれば良いなと思いました。
- ・ 自己分析をするのにかなり役立った。
- ・ 自己分析でショックを受けて子どもとの接し方を考えさせられた。
- ・ 自我というものは誰にでも有り、それをいかに良くするか悪くするかは自分の考えで出来るというのが分かる。
- ・ 正直を言うと、この様に保護者研修会が有るとは思ってもみませんでした。参加を申し込みさえすれば後はスタッフの人に任せてれば良いと思っていました。エゴグラムは自分を見直す良い資料になりました。子どもにももっともって声を掛けたいと思いました。
- ・ 自分で気づいていない自分が分かりました。
- ・ 子どもの性格は自分とよく似ていることが分かりました。私が変わらなければ子どもも変わらないと言うことを痛感しました。「ストローク=心の栄養」をたくさん子どもに与えていこうと思いました。
- ・ 性格分析をしたまでは良かったのですが、それをどの様にしていくのかこれからどうすれば良いのか、もっと詳しく知りたかったです。
- ・ 自分の事は分からないので自分を知る良い機会になりました。
- ・ 理屈では分かっているでも人間..私は自分がなかなか変えられません。子ども達はほんとに些細な出来事で自分を変える事ができて羨ましいです。でも、そんな子ども達のために少しでも自分(大人)が変わっていかなければ、何度も色々な人の話を聞き勉強させて頂きながら努力を続けようと思います。
- ・ これからの時代自己責任の元生きていかななくてはいけないのだとより一層痛感しました。
- ・ 子どもに対してのストロークは頭の中では分かっているでもなかなか素直に出来ないし言葉にならないものですが、身近なことを気付いたところで誉めることを増やしていきたいと思います。
- ・ 子どもが大きくなるにつれてスキンシップも減り、声掛けも少なくなってきました。もっと声掛けをしてスキンシップをしてやろうと思います。
- ・ 自分も(個人として、親として)勉強して、生活や考え方を少しは反省したり改善したりしなければと感じました。
- ・ 子育てという中で、また改めて考え取り組んで行けると思いました。反省の方が多いですが、仕事の上でも参考したいと思います。
- ・ 日々の子育ての中で、忙しさにかまけて子供となかなか関わってやれてないことを改めて感じた。思い返せたのでちゃんと向き合っていきたいと思います。

改めて子どもさんが本事業に参加されるに当たって思うことをお書きください。

- ・ 自分の気持ちを言う前に人の事も考えて行動して欲しいと思います。
- ・ 何に対しても消極的で自分の意見を言うことが出来ませんが、この旅を通してたくさんのもので少しでも積極的になってくれたらと思います。心の財産をたくさん見つけて帰って来て欲しいです。
- ・ 気軽に申し込みしてしまったのですが、こんなにしっかり子ども達のことを考えていただき、申し込みをして本当に良かったと思ひ安心しました。当日まで親子共々万全の体調で迎えたいと思います。
- ・ 心配は多々ありますが、子ども自身の成長を願います。
- ・ この事業に参加して、帰宅したときに子どもが何かを感じて帰ってくるのが楽しみです。
- ・ 親の子離れが出来ればいい。
- ・ 暑い中辛い時もあると思いますが元気に100kmを完歩できたら良いです。
- ・ 多くの友達と会われる楽しさをいろいろ体験したい気持ちで参加したと思います。
- ・ この5日間が自信につながってくれることを願っています。
- ・ 自分(親)が100kmも歩いた事が無いのに子どもが完歩出来るか不安ですが子どもの頑張りを信じて子どもを見守りたいと思います。集団行動で学校とは違うものを学んでもらいたいです。
- ・ 最後まで頑張って欲しい。自分のことは自分で出来るようになって欲しい。
- ・ 弱音を吐かず何とか100km歩ききって欲しいです。100km歩いた後には子どもが少しでも得る所があれば良いなと思います。
- ・ 最近何をしても「めんどくさい、たいいぎい」と言っている中で、達成感を味あわせてやりたい。やれば出来ることを分かって欲しい。
- ・ 体力作り。ココ一番という時に何でも出来ること(強い精神力)。
- ・ 最初は『え～、4泊5日もやめとけば』という会話にもなりましたが、友達も行くからということもあり初の参加となります。「果たしてあの子が最後の日まで耐えられるのだろうか」という不安ばかりです。途中の沿道で声援を掛けてやりたいけど顔を見た途端に『帰る!』と言われても参加した意味が無くなるし…。親も不安ですが体験を通して大きくなってもらいたいです。
- ・ たくさんの経験をしてたくさんの事を学んで欲しいです。家族のこと、周りのこと、世の中のこと、それぞれの成長が楽しみです。
- ・ 躰が充分でなくわがままで我慢することを知らない子ども達です。皆様に色々と迷惑をお掛けすると思いますがどうぞ宜しくお願いします。親子共々、少しでも成長できればと思っています。
- ・ 完歩して何かを感じ取ってもらいたいです。
- ・ しっかりと楽しんで頑張って帰って来て欲しいです。
- ・ この5日間で少しでも人の気持ちを理解し、甘えるだけではなく少しでも自信を持って進んで行ける人になって欲しいです。
- ・ 我が子は「やれば出来るんだ!」という気持ちが無く「どうせやれそうにないからいいや」と性格です。その気持ちが少しでも変わってくれたらと思います。
- ・ 第1回目に兄が参加して、ゴールの時の顔は出発の時の顔よりも一回りも大きくなって帰って来ました。小学生最後に素晴らしい思い出を!そして弟も、兄を頼らず自分の道(団体行動の大切さを知り自分が何をすべきかを見つける)を進んで欲しい。
- ・ 2回目なので大体の事は分かっており、それにかまけて甘えず、へこたれず精一杯歩いて欲しい。
- ・ 無事、元気良く帰って来てくれれば嬉しいです。そしてこの旅が子どもにとって良い思い出となり、ま

たひとつ成長してくれれば良いと思います。

- ・心配はかなりありますが、親の方もそれなりの覚悟をして本人達の不安を少しでも取り除いて安心させて送り出せるようにしたいです。
- ・急には成長は出来ないでしょうけど、誰かに励まされ、支えられている中で人との関わりの大切さに少しでも気が付いてくれればと思います。
- ・しんどいだろうけど、最後まで頑張るという気持ちを持って臨んで欲しい。完歩出来た時には何か心の変化があると思う。
- ・不安もありますが、だんだんと終わった時のことが楽しみになりました。
- ・何事にも挫けず最後までやり遂げて欲しいの一言です。
- ・皆との協調性を大切にしたい。
- ・相手を思いやる気持ち。自分の人生は自分次第でどうにでもなるのだということに気付いて欲しい。
- ・最後まで諦めずにやることの達成感や喜び、人の温かさなど何かを感じて欲しいと思います。
- ・何事にも消極的な性格なので100km歩くことで何でもいいです、頑張ることや達成する喜びとかを学んで欲しいです。
- ・可愛い子には旅をさせる...子どもを送り出す親の勇気など色々感じました。
- ・ここ毎日、空を見上げては「この暑さで大丈夫だろうか？」と不安ばかりが渦巻いております。熱中症で死人が出るこの頃、祈るような気持ちで帰りを待っております。
- ・暑くなって来たのでコースの道を車で通る度に「ココをずっと歩くんだなあ」と少し心配になったりします。しかし、本人(子ども)が「参加するんだ！」と張り切っているようでたくましく思います。「参加してみよう」と思う我が子の気持ちを大事にして応援したいと思います。
- ・普段に経験出来ないことが出来れば嬉しい。何より参加者やスタッフの方々と友達になれ「人」という財産を得られれば何よりだと思っています。
- ・自分で体験してたくさん事を考え、反省して自分の力にして欲しいです。
- ・100km歩ききるということは子どもにとって大変な事だと思いますが、ひとつの事をやり遂げて自分の自信につなげて行って欲しいです。出来れば来年も参加して、高校生になったらボランティアとして下の子どもを励ましながら頑張ってもらいたい。
- ・まだまだ小学校3年生の甘えん坊です。少しでも自己管理、そして団体生活での人の気持ちなどが解るような子に成長して欲しいと思います。
- ・「お互い様」「お蔭様」「みな一緒」...。思う存分に苦労して思う存分に「人」を感じて欲しいです。また偏り無く周りを見れる「目」が芽生える事が出来れば幸いです。
- ・何でもいから何かを得てくれれば。親の私も出来る事は応援しようと思う。

ボランティアリーダーに何かコメントがあればお書きください。

- ・ グループ行動に反した時はいつでも叱ってください。
- ・ なかなか知らない人になじめず、いつも一歩下がっているのではないかと思います。本当は何でもやってみたいし、仲間にも入りたいと思っていると思うので一声掛けて誘っていただければと思います。ちょっと気難しい子ですがとても楽しみにしていますので宜しくお願いします。
- ・ この建物の中に入ってすぐに声を掛けていただき、皆さんの元気な挨拶やチームワークの良さが伝わって来ました。
- ・ 元気盛りの子ども達なので手を焼く事もあると思いますが宜しくお願いします。
- ・ 厳しく、楽しく指導のほどお願いします。
- ・ 体調だけはしっかり見てください。今年は特に暑いので十分に水分を取らせてください。
- ・ 万全の態勢で準備してくださっているのを感じました。家庭の方でも態勢を整えて行きます。
- ・ しっかりいろいろな感動を子どもと共に共感してやってください。また、注意すべきところは本気で叱ってやって欲しいと思います。
- ・ 4泊5日の中でひとりでも多くの子ども達に、達成感の素晴らしさ、コミュニケーションの大切さなどを味わえるように協力をお願いします。
- ・ 経験した者にしか味わえないものを身に付け、今しか出来ない思い出を残してください。リーダーの方も一回り大きくなることでしょう。これからを担う社会人として頑張ってください。
- ・ ビデオの親や親類の方々のように、優しさで厳しさで見守ってくださる事と思います。本来は家庭でもっと育てなければならぬ事も多く、皆様にゆだねるのは申し訳ありませんが子どもにもあまり気を張らず自然に何かをつかんでくれればと思います。
- ・ 何度も研修を重ねていただき、頑張る姿がとても伝わってきております。
- ・ 親では伝えられないもの(事)がリーダーから得られると思っております。
- ・ 「笑顔でみんなが100km完歩」をお願いします。
- ・ ボランティアの方の小学校時代の話など今日に至るまでの話などを聞かせて欲しいと思います。
- ・ 我が子は日頃から体力も気力も無いのが夏になって余計にへこんでおります。皆さんの足を引っ張る事もあると思いますが、励まし、おだてて力をつけてやってください。楽しい旅になりますように。
- ・ ご自身の家族のように接していただければ何よりです。この事業中、毎日何歩歩いたか万歩計で計る計画です。忘れないよう声を掛けてください。
- ・ 5日間の長旅は大変かと思われませんが、皆がひとつになってやり遂げてくれたらと期待しております。